

体験したことや感じたことを将来の方向性に活かして！

～令和6年度インターンシップ～

～六甲砂防事務所～

近畿地方整備局では、職業意識を育成するとともに、国土交通行政に対する理解を深めていただくため、学生を対象としたインターンシップを実施しています。

六甲砂防事務所においては、8月5日～8月9日までの5日間、大阪工業大学と大阪府立都島工業高校から学生2名をインターンシップ生として受け入れ、六甲砂防事務所の事業について、現場も含めて学んでいただきました。

概

要

【スケジュール】（◆は現場実習、それ以外は座学）

8/5（月）：オリエンテーション、開講式、六甲砂防事務所概要説明
土砂災害模型実験装置による実験、災害時の対応について
広報活動について、砂防堰堤の予備設計業務打合せへの参加

8/6（火）：斜面对策設計（演習）、◆斜面对策工事現地調査（完成斜面・工事中斜面）

8/7（水）：土砂洪水氾濫対策施設計画について、◆施設配置計画（芦屋川水系 城山堰堤）

8/8（木）：全体事業効果検証、◆国営明石海峡公園神戸地区現地視察

8/9（金）：成果とりまとめ、インターンシップ報告会・意見交換会、閉講式

様々な項目について学び、体験してもらいました。



六甲砂防事業概要説明



予備設計業務の打合せ参加

暑い中、斜面や堰堤など調査してもらいました。



完成斜面現場調査



施設配置計画 砂防堰堤調査

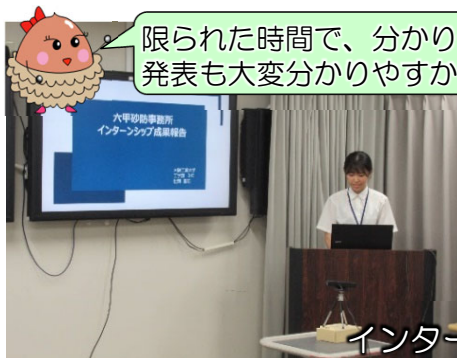
～実習生の感想～

・設計業者と事務所職員が設計内容を確認する打合せに同席した。職員の仕事としては設計者の提案を単に受取るだけでなく、手法選定をした理由の説明を求めたり、合理的でないと思われる判断結果に意見したりするなど、広範囲の知識を有する必要があると感じた。

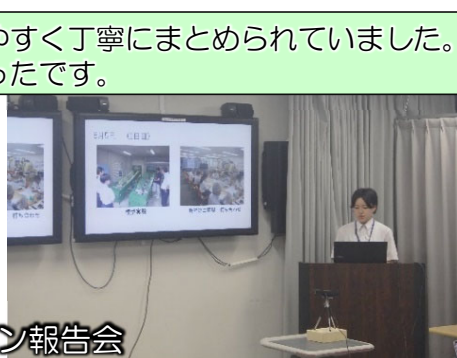
・現地調査では、工事車両の通行ルートや機材置き場など、発注者として事前に現地を確認することも大事な仕事であると感じた。

・全工程を振り返り、砂防に関する知識が深まったことはもちろん、公務員の仕事内容、仕事をする上での大事な考えが何かを感じることができ、充実した時間を過ごすことができた。

限られた時間で、分かりやすく丁寧にまとめられていました。発表も大変分かりやすかったです。



インターン報告会



1週間、お疲れさまでしたっ！

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052

神戸市東灘区住吉東町3-13-15

TEL : 078-851-0535

六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

